

NIF2(.dat) をシェープに変換

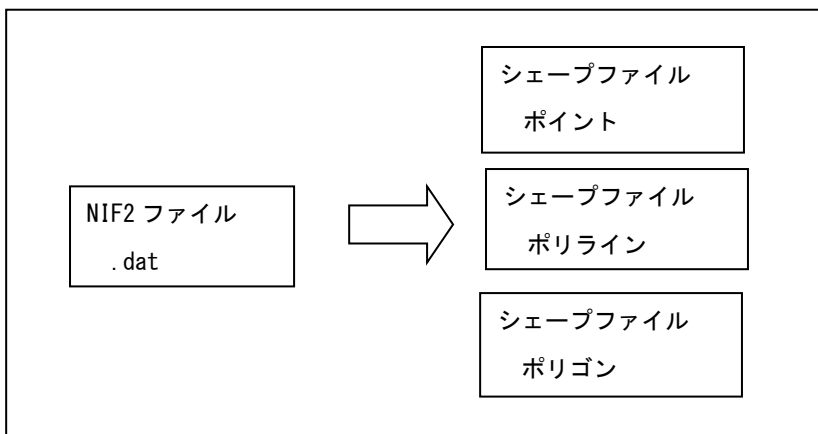
目次

1. 機能	1
2. ダイアログ	1
3. 変換の対象	3
4. 追加フィールドの設定 CSV	3
5. 更新記録	5

1. 機能

Nigmax の NIF2 ファイルをシェープファイルに変換します。

ひとつの.dat ファイルから、ポイント・ポリライン・ポリゴンのシェープファイルを作成します。



.dat に該当する地物が含まれていない場合、対応するシェープファイルは作成しません。

保存するシェープファイルは2次元です。

フォルダを指定し、フォルダ内の.dat を全て変換します。

2. ダイアログ



NIF2(.dat)ファイル入力フォルダ

NIF2(.dat)ファイルをフォルダを指定します。指定されたフォルダ内の拡張子「.dat」のファイルを参照します。

追加フィールドの設定 CSV(不要な場合は空白)

NIF2 の layerType、LineCode、。

出力するシェープファイルの接頭辞

出力するシェープファイルの接頭辞を指定します。不要な場合は空白にしておきます。

シェープファイル出力フォルダ

シェープファイルを保存するフォルダを指定します。

全体のシェープファイル

まだ実装していません。

保存するシェープファイル名について

元のファイル名が

Test.dat

とすると、保存するシェープファイル名は

Test_point.shp

Test_polyline.shp

Test_polygon.shp

となります。それぞれ、2次元のポイント・ポリライン・ポリゴンのシェープファイルです。

ダイアログで接頭辞が指定された場合、接頭辞を「○○_」とすると、

○○_Test_point.shp

等となります。

3. 変換の対象

NIF2	シェープファイル
線分	ポリライン
注記	ポイント
シンボル	ポイント
ポリゴン	ポリゴン

NIF2 のスプラインは対象外です。

4. 追加フィールドの設定 CSV

保存するシェープファイルには NIF2 の属性

LayerType KeyCode LineType

をシェープファイルのフィールドに設定します（下図）。

データ		シェープ2D表示	
地物リスト		属性値	座標値
番...	属性名	属性値	備考
1	LayerType	7102	
2	KeyCode	0	
3	LineType	0	
4	コード	7101	
5	分類	地形	
6	名称	等高線(計曲線)	
	レコード番号	36359	
	パート	1 / 1	
	タイプ	ポリライン	
	長さ	16061.87406	
	ファイル名	地番図_test_04_...	

データ		シェープ2D表示	
地物リスト		属性値	座標値
番...	属性名	属性値	備考
1	LayerType	8162	
2	KeyCode	0	
3	LineType	0	
4	Annotation	スポーツセンター	
5	コード		
6	分類		
7	名称		
	レコード番号	4313	
	タイプ	ポイント	
	ファイル名	地番図_test_04_...	

注記から変換したポイントのシェープファイルにはフィールド

Annotation

を追加し、注記の文字列を記録します（上図）。

「追加フィールドの設定 CSV」で、レイヤ・キーコード・ラインタイプに対応する文字列をシェープファイルに付加できます。

	A	B	C	D	E	F
1	# NIF2ファイ20160817更新					
2	# 1行1列目は必ず「LayerType」					
3	# 1行2列目は必ず「KeyCode」					
4	# 1行3列目は必ず「LineType」					
5	# 1行4列目からはフィールド名、10バイト以下の文字列					
6	# 2行目からは対応表					
7	LayerType	KeyCode	LineType	コード	分類	名称
8	11	2	0	2	地番図	筆界線
9	15	8	0	2	地番図	大字界線
10	30	35	0	2	地番図	地番
11						
12	6331	0	0	6331	土地利用	広葉樹林
13	6332	0	0	6332	土地利用	針葉樹林
14	7101	0	0	7101	地形	等高線（主曲線）
15	7102	0	0	7101	地形	等高線（計曲線）
16						

「#」で始まる行はコメント行です。プログラムはリードしません。

コメント行以外で、最初の行がシェープファイルのフィールド名の定義です。上図の青枠の「コード,分類,名称」が追加するフィールド名になります。

ヘッダ行の次からがフィールドに記録する文字列の設定です。

列	型	内容
1	整数	NIF2 のレイヤ
2	整数	NIF2 のキーコード
3	整数	NIF2 の線種
4 から	文字列	シェープファイルのフィールドに記録する文字列

上図では、レイヤ=7101、キーコード=0、ラインタイプ=0 の地物から変換されたシェープには

フィールド=「コード」	フィールドの内容=「7101」
フィールド=「分類」	フィールドの内容=「地形」
フィールド=「名称」	フィールドの内容=「等高線」

となります（下図）。

データ		シェープ2D表示	
地物リスト		属性値	座標値
番...	属性名	属性値	備考
1	LayerType	7102	
2	KeyCode	0	
3	LineType	0	
4	コード	7101	←
5	分類	地形	←
6	名称	等高線(計曲線)	←
	レコード番号	36359	
	パート	1 / 1	
	タイプ	ポリライン	
	長さ	16061.87406	
	ファイル名	地番図_test_04_...	

5. 更新記録

2016/08/18

- ✓この説明書を作成

2016/11/01

- ✓保存するポリゴンのシェープファイルにポリラインを出力していたエラーを修正しました